



# ふれあい

発行所：鳥取県人権教育推進協議会（県人教）

〒680-0846 鳥取市扇町2-1番地

鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館内

TEL：0857(22)0578/FAX：0857(22)0593

URL：http://torikenjinkyou.sakura.ne.jp/

発行者 岡崎 周治

## 2024(令和6)年度の第1回理事会・第1回評議員会を終え、本格的に本年度の活動のスタートを切りました！

新しい年度が始まり、4月19日(火)に第1回理事会、4月26日(金)に第1回評議員会(総会)を開催し、新年度の事業案や計画案が承認され、本格的に事業のスタートを切ることとなりました。

さて、新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行されてから一年あまりが過ぎ、行動制限などは行われなくなってコロナ禍前の生活に戻りつつあります。この流れのなかで、本年度は8月2日の「第49回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」も午前全体会、午後に分科(分散)会の一斉開催としました。実に5年ぶりのこととなりますので、たくさんの方にご参加いただきますよう、お願いいたします。

## 2024(令和6)年度の活動

### 1 第49回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会の開催（中部地区）

○期 日 2024(令和6)年8月2日(金) 午前9時45分から午後4時(1日開催)

◇全体会会場：エスパック未来中心 大ホール (9:45~12:15)

◇分科会・分散会会場：表のとおり (13:15~16:00)

9:00	9:45	12:10	13:15	14:15	14:30	15:30	16:00
受付	全体会 開会行事・基調提案 Paix <sup>2</sup> (バベ) コンサート	昼食・休憩 移動	分科会・分散会 (報告・討議)	分科会・分散会 (報告・討議)		総括 閉会	

分科会・分散会名	会場
第1分科会（人権文化社会の創造） ・1分散会（企業・社会教育関係団体） ・2分散会（市町村人推同教・自主活動団体）	・ハワイアロハホール 大ホール ・エスパック未来中心 小ホール
第2分科会（就学前・学校教育の創造） ・1分散会（就学前・小学校） ・2分散会（児童館・義務教育学校） ・3分散会（中学校・高等学校）	・倉吉体育文化会館 大研修室 ・倉吉交流プラザ 視聴覚ホール ・上灘コミュニティセンター 会議室
第3分科会（共生社会の創造） ・1分散会（あらゆる人権問題<同和問題>）	・エスパック未来中心 大ホール
第4分科会（学習講座） ・人権学習講座1（笑い与人権、それを巡るリテラシー） ・人権学習講座2（『部落差別があり続けてきた社会』 を变えるために）	・伯耆しあわせの郷 大研修室 ・エスパック未来中心 セミナールーム3

※参加申し込みの締め切りは7月19日(金)です。詳しくは、開催要項をごらんください。(本会 HP で閲覧できます)

## 2 市町村人・同推協等及び関係機関団体との連携強化

○情報交換機関としての役割

- ・県人教だより「ふれあい」の発行 第188号～（年4回）
- ・市町村人・同推協等の活動状況調査のまとめ
- ・市町村人・同推協等発行の啓発資料等の収集及び紹介
- ・第75回全国人権・同和教育研究大会に係る情報提供

○市町村主催人権・同和教育研究集会（市・町民集会）との連携

- ・会長、副会長または事務局員が出席

○市町村人権教育行政関係者及び人権・同和教育推進協議会関係者研修会

- ・会 場 倉吉体育文化会館
  - ・時 期 2025（令和7）年2月21日（金）
- 各市町村に配布、120冊印刷



## 3 就学前・学校教育との連携

○人権保育並びに小中学校、高等学校人権教育との連携

- ・人権保育実践や小中学校、高等学校人権教育実践の相互交流・研修  
「第8回人権教育実践交流会」2月頃
- ・全人・同教研究大会における実践報告
- ・人権教育実践記録の作成と配布

○鳥取県高等学校人権・同和教育研究会との連携

- ・「高等学校東部・中部・西部地区人権・同和教育研究会」の諸会合・研修会に参加
- ・東部地区高等学校 LHR への参加、助言

## 4 (公益社団法人) 全国人権教育研究協議会との連携

○委員会、総会等への参加

○第75回全国人権・同和教育研究大会（1万人規模を想定）

- ・期 日 2024年11月30日（土）～12月1日（日）
- ・会 場 熊本・福岡・鹿児島
- ・県内報告者 1報告派遣（予定） ・全人教実践報告協力者（司会者）（2名派遣予定）
- ・参加体制 全体会・・・人数制限（鳥取県63人） 後日オンデマンド配信  
分科会・・・定員あり

## 5 中国ブロック県人・同教との連携

○「豊かな人権教育の創造」実践交流会 兼 第15回中国ブロック人権・同和教育研究大会

- ・期 日 7月30日（火）9:45～16:30（受付9:15～）
- ・会 場 JMS アステールプラザ（大会議室） 〒730-0812 広島市中区加古町4-17
- ・参加資料代 2,000 円（※当日、受付でお支払いください）

## 6 調査活動

- 市町村同推協等の活動状況調査とまとめ（冊子にまとめ各市町村同推協等に配布）
- その他必要事項を随時調査

## 7 会誌の発行

○「人権問題学習その実践」第33集（3月中旬発行予定）

- ・掲載内容－学校教育、社会教育の実践（就学前、小中学校、高等学校、同推協等の中から）
- ・第75回全国人権・同和教育研究大会（熊本・福岡・鹿児島大会）県内報告者の報告概要と県内司会者（実践報告協力者）の分科会概要報告ほか

## ■ 6月20日「世界難民の日」です

世界では、日本の総人口に近い1億1千万人の人たちが紛争や迫害などによって住む家を追われている現実があります。長引くロシアによるウクライナ侵攻。ウクライナ国民の難民が多いことは想像に難くありません。難民の国別数でもウクライナは2番目に多いようです。連日報道されていますように、パレスチナ自治区ガザでは、イスラエル軍による市街地の空爆と地上侵攻で、子どもを含め多数の民間人が犠牲になって大きな人権問題です。

この夏、パリで開かれるオリンピックに「難民選手団」というのがあります。戦争や迫害などから逃れた難民アスリートの選手団です。12種目36人が出場します。テレビの前で激励の拍手を送りたいものです。

遠く日本、鳥取にいてできる難民支援はなんでしょう？ まず関心をもってニュースを見る、複雑な過去の歴史はありますが自分なりに“パレスチナ問題”を学ぶ、難民支援募金をする・・・等、思い浮かびます。

## ■ 「バイアス（思い込み、偏見）と人権」

最近、「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）」「マイクロアグレッション（自覚なき攻撃）」というカタカナ用語が、人権研修の場でしばしば聞かれます。

その人にとっては「普通」「当たり前」が、相手にとっては傷つくことだったりすることがあります。アンコンシャス・バイアスが言葉や態度に現れ、否定的なメッセージとなって伝わってしまい意図せず誰かを傷つけてしまう、これがマイクロアグレッションです。差別や人権侵害につながっては大きなことです。しかし、バイアスは誰にでもあると言われており、それに基づく言動は日常の様々な場面にあります。

（公社）鳥取県人権文化センターが、この「バイアス」についてYouTubeに9分間の研修動画『バイアス、ミナオス？』をアップしておられます。ぜひ、ご覧ください。⇒



## ■ 第75回全国人権・同和教育研究大会 熊本・鹿児島・福岡

大会テーマ 「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」  
～部落差別を解決し、人権文化の創造をはかるために

同和教育の充実と発展をとおして人権教育・人権啓発を構築していこう～

地元大会テーマ 「事実と実践・創造」～ であう つながる「ひと なかま まち」～

開催日 2024年11月30日(土)・12月1日(日)

会場 全体会：熊本市民会館

分科会：熊本市、玉名市、八代市、水俣市、久留米市、大牟田市、鹿児島市  
第1～4分科会とも3県にまたがっての開催となります。

大会参加費 5,000円

1万人規模のコンパクトな大会をめざし、全体会参加者が県別に割り当てられています。鳥取県は63人までです。各分散会も入場制限があります（申し込み順）。全体会の様子は、後日、全人教ホームページよりオンデマンド配信されます。学校教育部会が16分散会、社会教育部会が5分散会、特別部会（水俣フィールドワークなど）が予定されています。

本大会は、Web申し込みのみとなります。詳しくは、県人教までお問い合わせください。

2024(令和6)年度～2025(令和7)年度  
鳥取県人権教育推進協議会役員

役職名	氏名	所属
会長	岡崎 周治	若桜町同和教育推進協議会
副会長	古田 久憲	鳥取市人権教育協議会
//	又野 慎介	米子市人権・同和教育推進協議会
//	岩間 隆二	倉吉市人権教育研究会
//	伊達 憲太郎	境港市人権教育推進協議会
//	津川 俊仁	部落解放同盟鳥取県連合会
理事	大西 泰博	岩美町人権教育推進協議会
//	岩本 美樹	三朝町人権・同和教育推進協議会
//	下口 哲司	日吉津村人権・同和教育推進協議会
//	長崎 成輝	鳥取県高等学校人権教育研究会
//	前田 義機	公益社団法人鳥取県人権文化センター
//	谷口 里花	鳥取県国公立幼稚園・こども園長会
//	小林 宏美	鳥取県人権保育連絡会
会計監査	天野 信昭	智頭町人権同和教育推進協議会
//	山田 直樹	湯梨浜町人権教育推進協議会

事務局	局長 石岡 和明	次長 古澤 豪秀	書記 西尾 美恵子
-----	----------	----------	-----------

◆新体制でスタートしています◆

本年度、事務局では古澤次長が着任しました。県人教事務局が新体制でのスタートです。今後ともよろしくお願いいたします。

連絡事項



県人教は、ホームページを開設しています。「ふれあい」のバックナンバー、鳥取県研究集会の情報などを掲載していますが、旧式サーバーに設置している関係や閲覧ブラウザソフト等の関係で、閲覧できない場合があります。

<対処方法>

検索すると、URLが「https://torikenjinkyou.sakura.ne.jp/」となりますが、「https」の「s」を一文字削除していただくと表示されます。ご面倒をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

編集後記



現在、8月2日開催の県の研究集会の準備に追われており、久しぶりの一日開催ということで、5年前の大会資料を参考にしながら準備をしています。しかし、コロナ禍前とは様々な状況が大きく変わっており、一つ一つ手探りの状態です。何とか経験豊富な役員さんや事務局OBの方々にアドバイスをいただきながら、本年度の研究集会が有意義なものとなるように尽力したいと思います。(古澤)